

取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組28	質の高い文化芸術による横浜ブランドの発揮
②対応する目標・課題	市民・NPO・企業などオール横浜での協働による、世界に通用するオンリーワン・ナンバーワンの魅力の発信	
③対応する評価指標・目標値	■評価指標:創造都市施策による経済波及効果	■目標値:200億円(平成18~20年度) → 230億円(平成25~27年度)
	■評価指標:観光集客実人員数	■目標値:2700万人(平成21年) → 2800万人以上(平成28年)
	■評価指標:	■目標値:
④取組内容		
<p>ア アートフェスティバルの開催・横浜らしい特色のある文化芸術の国内外への発信 文化芸術による賑わいづくりと経済の活性化を図り、世界水準の文化芸術による都市の魅力在国内外に発信するため、現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」を3年に一度開催する。この他に、幅広く市民が参加できるダンス・音楽の横浜芸術アクション事業など、横浜らしい特色のある芸術フェスティバルを継続的に開催する。</p> <p>イ 都心臨海部のにぎわい創出と新たな魅力発信 横浜の多彩な魅力を再発見し、市民・企業・商店街など、様々な担い手により、「回遊性の向上」「賑わいの創出」をめざし、「回遊性の向上」「賑わいの創出」をめざし、ジャズの街横浜で、「街全体をステージに」をコンセプトに実施している「横浜JAZZ PROMENADE」の開催支援などに取り組む。</p> <p>ウ 次世代を担う人材育成 市立小・中・特別支援学校において、芸術文化教育プログラムを実施する。プログラムの実施とあわせ、アンケートや学校へのヒアリング等をもとに、事業評価の手法について検討する。また、横浜芸術アクション事業では、学校においてダンスのプログラムを実施するほか、若手音楽家に学校での音楽プログラムを実施する機会を提供する。</p> <p>エ クラシック音楽による街づくり 6月から7月にかけて「国際音楽セミナー」を実施するとともに、11月から12月にかけて「クラシック・ヨコハマ」を開催し、若い芸術家を育てる街としての都市ブランド形成に寄与する。</p>		
⑤エリア		
<p>ア アートフェスティバルの開催・横浜らしい特色のある文化芸術の国内外への発信 市内全域</p> <p>イ 都心臨海部のにぎわい創出と新たな魅力発信 横浜都心臨海部(関内・関外地区を中心とした横浜駅～元町・中華街駅～山手周辺、日ノ出町・黄金町周辺)</p> <p>ウ 次世代を担う人材育成 市立小・中・特別支援学校</p> <p>エ クラシック音楽による街づくり 市内全域</p>		
⑥主体		
<p>ア アートフェスティバルの開催・横浜らしい特色のある文化芸術の国内外への発信 横浜アーツフェスティバル実行委員会、横浜トリエンナーレ組織委員会、横浜商工会議所ほか市内企業</p> <p>イ 都心臨海部のにぎわい創出と新たな魅力発信 横浜JAZZ PROMENADE実行委員会</p> <p>ウ 次世代を担う人材育成 芸術文化教育プラットフォーム(NPO法人STスポット横浜、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市教育委員会、横浜市文化観光局)</p> <p>エ クラシック音楽による街づくり 横浜市、毎日新聞社(クラシック・ヨコハマ)、ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン実行委員会(国際音楽セミナー)</p>		
⑦活用した国等の制度		
<p>文化芸術振興費補助金(地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ) 文化芸術振興費補助金(国際芸術フェスティバル支援事業)</p>		
⑧地域の関与		
<ul style="list-style-type: none"> ・横浜JAZZ PROMENADE事業補助金 ・芸術文化教育プログラム推進事業補助金 ・芸術文化教育プラットフォーム補助金 ・クラシック・ヨコハマ負担金 ・横浜市芸術文化支援事業補助金 		
⑨スケジュール		
23年度	・ヨコハマトリエンナーレ2011の開催	
24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」の実施 ・「横浜JAZZ PROMENADE」の実施 388件 ・芸術文化教育プログラムを130回実施 ・クラシック・ヨコハマ:主催・関連コンサート合わせて90公演実施 ・国際音楽セミナー:6月末から7月中旬にかけて横浜みなとみらいホールほかで実施 	
25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜音祭り2013の実施 ・「横浜JAZZ PROMENADE」の実施 345件 ・芸術文化教育プログラムを170回実施 ・クラシック・ヨコハマ:主催・関連コンサート合わせて90公演実施 ・国際音楽セミナー:6月末から7月中旬にかけて横浜みなとみらいホールほかで実施 	

26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨコハマトリエンナーレ2014の開催 ・「横濱JAZZ PROMENADE」の実施 345件 ・芸術文化教育プログラムを250回実施 ・クラシック・ヨコハマ:主催・関連コンサート合わせて90公演実施 ・国際音楽セミナー:6月末から7月中旬にかけて横浜みなとみらいホールほかで実施
27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015」の開催 ・「横濱JAZZ PROMENADE」の実施 345件 ・芸術文化教育プログラムを260回実施 ・クラシック・ヨコハマ:主催・関連コンサート合わせて90公演実施 ・国際音楽セミナー:6月末から7月中旬にかけて横浜みなとみらいホールほかで実施
28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽フェスティバルの開催 ・「横濱JAZZ PROMENADE」の実施 345件 ・芸術文化教育プログラムを270回実施 ・クラシック・ヨコハマ:主催・関連コンサート合わせて90公演実施 ・国際音楽セミナー:6月末から7月中旬にかけて横浜みなとみらいホールほかで実施
29年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・3年ごとに各フェスティバル等を開催 ・「横濱JAZZ PROMENADE」の実施 345件 ・芸術文化教育プログラムを実施 ・クラシック・ヨコハマ:主催・関連コンサート合わせて90公演実施 ・国際音楽セミナー:6月末から7月中旬にかけて横浜みなとみらいホールほかで実施
<p>⑩他の取組との連携</p> <p>取組名:横浜らしい教育による「環境未来都市『横浜』」を支える人材の育成</p> <p>連携内容:24年度に実施したダンスフェスティバルと連携し、学校においてダンスのプログラムを検討する。また、25年度に実施した音楽フェスティバルや、次世代を担う人材育成に向けた取組と連携し、若手音楽家が学校において音楽のプログラムを実施する機会を提供する。</p>	
<p>⑪自立・自律の方針・目標</p> <p>・様々な担い手と行政の連携の推進</p> <p>市や県、関係団体及び市内企業から構成される横浜アーツフェスティバル実行委員会が核となり、様々な主体が参加する連携プログラムを実施し、行政、地元経済界、市民団体等と協働で取り組んでいくほか、企業の社会貢献事業の一つとして、協賛を得られるよう働きかける。</p> <p>また、教育プログラムの実施主体として、市内文化施設が関わることで、施設としては子どもたちが将来の観客となることが見込まれる。</p> <p>・公民それぞれの知識やノウハウ、資源などを最適な形で組み合わせることによる効率的・持続的なサービスの提供</p> <p>クラシック・ヨコハマでは、市内の文化施設と連携し、11月から12月のクラシック・ヨコハマ開催期間中の公演を広報で相互協力する。国際音楽セミナーの開催においては、企業の協賛と県、横浜市の補助金等を活用して、若手演奏家の育成を図る。</p>	